

旧笠石家住宅



指定区分	国指定文化財
種別	重要文化財(建造物)
名称	旧笠石家住宅
所在地	十和田市大字奥瀬字栃久保
所有者	十和田市
指定年月日	昭和 48 年 2 月 23 日
概要	<p>旧笠石家住宅は、明確な建築年代は不明であるが、18 世紀後半の建築と推定され、この地方の農家の典型的な住宅である。1973 (昭和 48) 年 2 月 23 日に国の重要文化財に指定されたことをきっかけに、建築当初の形式に復元され、一般公開されている。</p> <p>母屋の形は直家 (すごや)、屋根は茅葺き (かやぶき) の寄棟造り (よせむね)、間取りは一種の広間型の平面になる。各室境には一間ごとに柱がたち、居室はすべて板敷で、天井を設けず、比較的古い形式を伝えている。また、マヤ (馬屋) が全体の 3 分の 1 にもおよんでいるのが特徴である。</p> <p>隣接地には、十和田湖民俗資料館が設置されている。</p>